



各位

平成 21年2月 10日

会 社 名 東京コスモス電機株式会社
 代表者名 取締役社長 寺田 実
 (コード番号 6772 東証第二部)
 問合せ先 取締役副社長 塩崎 義和
 (TEL 03 - 3255 - 3917)

通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年10月31日に公表した平成21年3月期の通期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:百万円) (円 銭)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	8,650	400	430	280	17.80
今回修正予想(B)	7,200	40	140	70	4.45
増減額(B-A)	△ 1,450	△ 360	△ 290	△ 210	-
増減率(%)	△ 16.8%	△ 90.0%	△ 67.4%	△ 75.0%	-
(ご参考) 前期実績(平成20年3月期)	9,250	610	627	347	22.09

2. 通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:百万円) (円 銭)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	8,300	90	120	90	5.72
今回修正予想(B)	7,000	△ 90	△ 50	△ 70	△ 4.45
増減額(B-A)	△ 1,300	△ 180	△ 170	△ 160	-
増減率(%)	△ 15.7%	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績(平成20年3月期)	8,891	154	193	163	10.40

3. 業績予想修正の理由

米国の金融危機に端を発した世界同時不況が日を追うごとに深刻さを増してきている中、当社グループの属する電子部品業界も秋口以降急速に需要が減少してきております。

当社グループにおきましても可変抵抗器事業、自動車機器関連事業ともに市場環境の悪化による在庫調整などの影響を受け、今期中の回復は見込めないと判断しております。

役員報酬の削減を含め、人件費の圧縮、経費の削減など可能な限りの固定費削減に努めておりますが、前回公表した予想を下回る見込みとなりましたので、通期の連結、個別業績予想の修正をいたします。

4. 配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	-	4.00	4.00
今回修正予想	-	2.00	2.00
当期実績	-	-	-
(ご参考) 前期実績(平成20年3月期)	-	4.00	4.00

5. 配当予想修正の理由

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の1つと位置づけており、収益状況に対応した配当を行うことを基本としつつ、今後予想される業界における受注競争激化に耐え得る企業体質の一層の強化並びに将来の事業展開に備えるための内部留保の充実などを勘案して決定する方針を採っております。

又、具体的配当につきましては、連結の業績を考慮し、決定する方針を採っております

当期の配当につきましては、通期業績予想を下方修正したことなどを勘案し、誠に遺憾ではございますが、1株当たり年間配当の予想を4円から2円減配の2円の予定に修正させていただきます。

ご注意:上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成しております。
実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上